

彙報

教育・學會

一月廿九日午後六時より學生集會所に於て例會開催、左の講演があつた。

成蹊小學校參觀記

村上珊磨雄君

村上氏は去る冬季休暇を利用して東京府下池袋にある中村春二氏の經營に係はる成蹊小學校を參觀した、其の動機は氏が平素教育と暗示作用との關係に就て多大の興味を有つて居るにありと、同小學校は近來參觀者を絶對に謝絶する事に規定したそうだが氏には特別の理由で許可せられた。村上氏は之の小學校の實況を直觀的に實際的に詳述せられた、同校は普通の小學校と異なり一定の主義に基いて教育を施してをるから其の施設事項に於て特に注目すべきもの尠くないとの事である、其の特色は特に兒童の個性を尊重して其の發展を助成し家庭と連絡を保ちて訓練の實を挙げ教授上形式を排して自由活動を尙ひ注入主義を去つて努力主義を鼓吹しかくして社會に有爲有能なる人物を供給するにありとの事である、そして各教師は校長の教育方針を遵守して熱誠と勉勵とを以て愉快に教鞭を揮つて居るので學校の事業は圓滑に進行して居るそうだ、委しい事は餘白がないから茲に略す事にした、平素教育の學理を攷究し實際に達さかつてをるものは村上君の如く休暇を利用して教育の實況を視察する事は甚だ有益であり且つ又大切

である、吾人は同君の講演によつて多大の趣味と實益を得たことを感謝するのである。

印度哲學會
宗教研究會 例會

一月三十日(火)午後六時より文科第九教室にて、

一、禪宗の起源と其意義 小島 石 龍氏

一、龍樹學說と眞如緣起 佐々木俊 隨氏

一、Mihinda-paṭṭhaの内容 蘭 田 講師

來會者講演者の外に松本教授、寺本講師、羽溪、赤松、宇野、鳥越、本田の各學士、學生、其他合して三十餘名、十時半閉會。

美學美術史研究會

一月二十七日午後七時より學生集會所に於て例會を開き左の如き講演があつた。

アツシシと其藝術 文學士 濱 田 耕 作氏

日本の磁器 文學士 吉 澤 義 則氏

新著紹介

近代音樂家評傳

ロマン、罗兰著
尾崎喜八譯

ロマン、ローランの思想や藝術はかなり我國にも紹介せられ文